Vocal Consort Tokyo

ヴォーカル コンソート 東京 演奏会

指揮　四野見 和敏

１９,２０世紀の宗教作品

2015.4.6 19:00

聖アンセルモ・カトリック目黒教会

Wünschelrute
Schläft ein Lied in allen Dingen,
Die da träumen fort und fort,
Und die Welt hebt an zu singen,
Triffst du nur das Zauberwort.

Joseph von Eichendorff

ご挨拶

今日は Vocal Consort Tokyo の演奏会にご来場頂き、ありがとうございます。私達は、昨年2月に結成したばかりの新しい合唱団です。メン バーは、音楽大学学生・大学院生・卒業生、ヨーロッパに留学 し帰国したメンバーが中心となっています。ヨーロッパの小編 成の室内合唱団を手本に、優れた合唱音楽の魅力を広く日本に紹介して行く目的で活動をしています。アンサンブルの調和した響きを創り上げるために、個人の技術的な能力はもちろんですが、メンバーがハーモニーの総体にピントを絞るという意識が大切です。これは自分の声だけの表現にとらわれず、声の焦点を全体のハーモニーに向け、意識を集中して演奏できるかにかかっています。ハーモニーはパートの音の束から出来ています。その別々に存在している音の束をブレンドさせた時に、美しいハーモニーが生れます。この瞬間はハーモニーのゾーンに入り込で行く様な感覚になり、歌っている状態を忘れる程、崇高な瞬間です。私達は、こうして生まれた響きを今回の演奏会でも大切にして行きたいと思います。素晴らしい音響の聖アンセルモ教会で、様々な時代に生まれた優れた宗教音楽作品をお楽しみください。

Vocal Consort Tokyo 音楽監督 四野見 和敏

信仰と音楽　ーロマン派以降の宗教音楽—

ロマン派以降の作曲家は音楽に、いっそう主観的で個別的な感情表現を求めた。ロマン派の音楽は内なる自己の意識を音楽に投影し、内面の生きた心情を深く追求するという、個人中心の音楽様式に変わってきた。ロマン派以前のバロックや古典派の傾向としては、音楽で神やキリストを畏れ敬い賛美し、聖書の中の出来事を音楽で描き理解させ、音楽で信仰心を強めるものであった。音楽の役目は神の偉大なる業 (わざ) や、慈悲深い愛などの表現にあり、音楽が目指す方向性は聖書のなかの神やキリストに比重が置かれていた。しかしロマン派では神よりも、神を思う自分 (私) や、神に向って祈る時の心のあり様に関心が向けられた。本来信仰は個人の内面に展開される宗教的感情であり、神との霊的な交流を知覚するものである。そこに人間精神の解放という時代的背景の中で、人間の内面の領域を表現する、ロマン派特有の音楽傾向と結び付くのは当然だと思われる。

ロマン派以降の作曲家にとって信仰と言う宗教的感情や精神状態を、自分の作品でどの様に捉えて何を表現するかは様々である。ある作曲家は宗教的な歌詞から、憧憬、希望、切望、予感などの読み取り、その心情を音楽で表現する。またある者は孤独、絶望、苦しみなど、心の痛みや抑圧を自分の作曲技法を駆使して表現する。精神の高揚、情念、熱情もまた、ロマン派以降の音楽家が得意とするところである。特色あるハーモニーで瞑想的で精神没入的な宗教感覚を表現したり、現実を超えた霊的世界を描くこともある。また聖なるもの、純心なるもの、敬虔なるものを特殊な響きで象徴させたり、神の愛や恩寵を多彩な音色で連想させる。さらにハーモニーの進行で神の永遠性や死への憧れ表現し、死後の救済と解放感なども音楽で具現化しようとする。絶対的な存在を信頼し，そこに自己をゆだねる信仰と言う精神活動に対して、ロマン派以降の作曲家は人間の心の中に分け入り、その内面世界をもっと深く敏感に音楽で捉えようとしたのである。作曲技法の変遷はあるものの、その傾向は現代まで変わらない。

宗教と人間との関係は、時代によって様々に変化する。宗教に何を求めているかは、当時と現代とでは異なるものもある。



しかし時代の表現様式は変っても、普遍的で永遠不変な信仰は作品の中に存在している。その時代精神を写す鏡としての宗教芸術について、ドイツの神学者 Friedrich Schreiermacher (フリー ドリッヒ・シュライアマッハー 1768-1834) は次の様に述べている。 „Religion und Kunst stehen nebeneinader wie zwei befreundete Seelen,deren innere Verwandtschaft, ob sie sich gleich ahnen, ihnen doch unbekannt ist“ (Über die Religion, S.94) 「宗教と芸術はお互いに友好的な魂を持ち、親密な関係で共存している。お互いを知らなくても、同じ様に予感しているかのようである。」

(四野見 和敏)

Programm

Musik in Worten - Worte in Musik

第一部

ロマン派の宗教曲

Franz Schubert	*„ Deutsche Messe“ D 872*
F. シューベルト (1797-1828)	「ドイツ ミサ」 オルガン：石川 優歌
F. Mendelssohn Bartholdy	*„ Denn er hat seinen Engeln befohlen “*
F. メンデルスゾーン .B(1809-1847)	「主は天使に命じた」
Anton Bruckner	*„ Os justi“*
A. ブルックナー (1824–1896)	「正義の人の口は」
Josef Gabriel Rheinberger	*„ Die Sterne sind erblichen“ op. 69-1*
J.G. ラインベルガー (1839-1901)	「星は消え去り」
Johannes Brahms	*„ Schaffe in mir, Gott, ein rein Herz“ op. 29-2*
J. ブラームス (1833-1897)	「神よ 私に清い心を造りたまえ」

Pause 休憩 15 分

第二部

現代の宗教曲

Knut Nystedt	*„ Immortal Bach“*
K. ニーステッド (1915-2014)	「永遠のバッハ」
Samuel Barber	*„ Agnus Dei“ op.11(Arr.:Adagio for Strings)*
S. ハーバー (1910-1981)	「アニュス デイ (神の子羊)」 Sp-.solo. 石井朝奈
Francis Poulenc	*„ Exultate Deo“*
F. プーランク (1899-1963)	「神を讃えよ」
Morten Lauridsen	*„ O magnum misterium“*
M. ローリセン (1943-)	「大いなる神秘」
Eric Whitacre	*„ Alleluia“*
E. ウィテカー (1970-)	「アレルヤ」 (ソロ) Sp. 金成佳枝 Br. 楢﨑誠広
Ola Gjeilo	*„ Unicornis captivatur“*
O. イェイロ (1978-)	「囚われた一角獣」

ご支援のお願い

演奏会開催にかかる費用（演奏会場費・練習場費用等）はチケット収入だけで賄うのは困難です。より多くの皆様へ合唱芸術に触れていただく場をご提供していくため、ヴォーカルコンソート東京では、協賛金・寄付金の募集を行っております。日本における合唱文化の推進者であられる皆様のご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

詳細：http://www.vctokyo.jp/support.html
お問い合わせ：info@vctokyo.jp

メンバー

[ソプラノ] 池田 真紀　石井 朝奈　金成 佳枝　小松 奈津子　櫻井 愛子
高山 ゆみこ　中田 暁子　長尾 良子　村井 香子　村上 悠紀
[アルト] 岩渕 絵里　古賀 裕子　佐藤 智子　新明 裕子　横町 あゆみ
奥村 泰憲(C.T)
[テノール] 荒木 俊雅　金井 隆之　小沼 俊太郎　豊原 奏　沼田 臣矢
[バス] 阿部 大輔　磯谷 大樹　奥村 泰憲　菅井 寛太　關 秀俊　楢崎 誠広

オルガン：石川 優歌



指揮　音楽監督　四野見 和敏

東京音楽大学卒業後、指揮をウィーン国立音楽大学指揮科教授エステルライヒャー，湯浅勇治に師事する。1992 年ウィーン・マイスタークラスの最優秀者終了コンサートでウィーン・プロアルテ・オーケストラを指揮。好評を博す。ハンブルクに留学、ハンブルク歌劇場合唱団のもとで、数多くのオペラ合唱の研鑽を積む。またハンブルク音楽大学の教会音楽指揮及び演奏法を専攻すると共に、ハンブルク・バッハ合唱団、聖ヤコブ教会付属合唱団の団員としてプロテスタント教会の礼拝式及び演奏会で活動する。デトモルト音楽大学では、ライプツィヒ聖トーマス教会楽長ビラー氏に師事し、バッハ作品の指揮を学ぶ。これまでに東京二期会、関西二期会等で副指揮・合唱指揮を務める。

ヴォーカルコンソート東京設立発起人

飯守 泰次郎　（新国立劇場オペラ芸術監督、東京シティ・フィル及び関西フィル桂冠名誉指揮者）
高折 績　（歌手 東京二期会オペラ振興会評議員）
四野見 和敏　（ハンブルク音楽大学合唱指揮科出身）
荒井 香織　（ウィーン・アーノルト・シェーンベルク合唱団元団員）
Josua Bartsch　（武蔵野音楽大学専任講師）
Karin Mikami　（ドイツリート伴奏者）

http://vctokyo.jp

Vocal Consort Tokyo